

慶應義塾のこの1年

塾員の皆さまにもお送りしている「社中特別号」にあたり、義塾のこの1年間の主なニュースをまとめました。各ニュースの詳細やその他の最新のニュースは、義塾Webサイト (<https://www.keio.ac.jp/>) で確認できますので、ご参照ください。

長谷山彰塾長就任

5月28日に長谷山彰新塾長が就任しました。4月20日の慶應義塾評議会での選任後に行われた記者会見では、教育・研究・医療のあらゆる分野で改革に取り組み、進化し

続けたいと述べました。

長谷山塾長の任期は2017年5月28日から2021年5月27日までの4年間です。



医学部開設100年記念式典開催

5月13日、医学部開設100年記念シンポジウム・式典・祝賀会が千代田区のホテルニューオータニにて開催されました。シンポジウムでは「慶應医学一次の100年に向けて」をテーマに、各分野の最先端の研究を牽引する医師や研究者らが講演を行い、参加者とともに次の100年につながる医学・医療の知見を共有しました。

式典では医学部の代表学生が「未来に向けた宣言」と題した力強いメッセージを発表し、医学・医療の道を歩み続ける決意を述べました。

会場には、来賓、塾生、塾員、教職員約1,000人が一堂に会し、ともに医学部開設100年を祝いました。



体育会創立125年記念式典開催

義塾の開校記念日でもある4月23日、日吉キャンパスにて体育会創立125年記念式典が開催されました。式典には現役の体育会部員や教職員、1,300名を超える体育会卒業生、体育会43部の関係者等が集い、これまでの歩みを振り返るとともに、さらなる発展について意



気込みを語り合いました。

節目となる2017年、体育会は「学生スポーツの未来を担う」というスローガンを掲げました。関連行事として、記念展覧会「次世代への継承」(第1回)、「近代日本と慶應スポーツ」(第2回)も開催されました。



クリスタリナ・ゲオルギエヴァ 世界銀行CEOが講演

11月2日、三田キャンパスにて世界銀行の最高経営責任者(CEO)であるクリスタリナ・ゲオルギエヴァ氏による講演会が義塾と世界銀行の共催で行われました。ゲオルギエヴァ氏は「ジェンダー平等、貧困撲滅、繁栄の共有の促進を目指して—世界銀行の取り組み—」と題して講演し、発展途上国における貧困削減対策としての世界銀行の取り組みを紹介しました。

大学院商学研究科は世界銀行の資金により、発展途上国の将来の税務行政指導者養成を目的とした学



位取得プログラム「世界銀行国際租税留学制度」を設置しており、会場には商学研究科所属の世界銀行奨学生も多く来場しました。

スペイン王国 レティシア王妃陛下が来塾

4月6日、スペイン王国のレティシア王妃陛下が信濃町キャンパスに来塾されました。王妃とともに公式随員、スペイン大使館関係者を含むご一行が来訪し、慶應義塾大学病院の最新医療に関する施設や取り組みをご覧になりました。王妃陛下は、がんの研究や治療、難病診療のグローバルな取り組みに高い関心をお持ちで、患者さん一人ひとりに向き合う義塾の方針について高く評価されました。



「三田インフォメーションプラザ」がオープン

6月1日、三田キャンパスの正門西側に三田インフォメーションプラザがオープンしました。本施設では、義塾に関する各種パンフレットの配布や映像の配信、公式グッズの販売等を行っています。なお、本施設のオープンにともない、日吉キャンパス協生館2階のコミュニケーション・プラザは閉室となりました。

[営業時間] 平日・土曜日：10時～18時
日曜日・祝日：10時～16時



10月、日吉駅発車メロディが 応援歌「若き血」に

慶應義塾応援歌の「若き血」が、10月1日から31日までの1か月間限定で、日吉キャンパス最寄りの東急東横線日吉駅の発車メロディに使用されました。義塾のカレッジソングが駅の発車メロディとなるのは初めてです。

日吉キャンパスは、郊外型キャンパスの先駆けとして東急線沿線の発展とともに歩んできました。この企画は、「若き血」が2017年で誕生から90周年を迎え、同じく東急東横線も開業90周年となったことをきっかけに、義塾と慶應連合三田会、東京急行電鉄株式会社の協力により実現したものです。

日吉記念館 建て替え工事開始

1958年の竣工から60年近くが経過した日吉記念館の建て替えを実施しています。建て替え後の施設は、地上5階、地下1階建て（建て替え前は地上3階、地下1階建て）となり、収容人数は3,500人増の約1万人と大幅に増えます。アリーナ面積も拡大し、体育施設としての充実が図られる予定です。

工事にともない、記念館は11月7日より閉鎖され、周辺は立ち入り禁止区域になっています。

建て替え期間中は、各式典の会場が変更されます。詳細については以下をご確認ください。

<https://www.keio.ac.jp/ja/news/2017/6/26/27-21720/>



プロ野球ドラフト会議で 岩見雅紀君が2位指名

10月26日、プロ野球ドラフト会議が行われ、体育会野球部の岩見雅紀君（総合政策学部4年）が東北楽天ゴールデンイーグルスより2位指名を受けました。岩見君は詰めかけた報道陣の前で指名後に記者会見に臨み、「野球少年から目標にしてもらえようようなプロ野球選手になりたい」と意気込みを語りました。

岩見君は、東京六大学野球2017秋季リーグ戦にてリーグ歴代単独3位となる通算21本塁打を記録しました。今後のさらなる活躍が期待されます。



東京六大学野球リーグ戦で 7季ぶり35回目の優勝

体育会野球部は、東京六大学野球2017秋季リーグ戦で優勝しました。優勝が決まった10月30日の早慶戦2回戦では、塾生、塾員をはじめ多くの観客から熱い声援が送られ、勝利の瞬間にはスタンドから大歓声が上がりました。また、今季リーグでは、清水翔太君（総合政策学部4年・内野手）が首位打者に、佐藤大樹君（環境情報学部1年）が最優秀防御率に輝きました。



2017年司法試験にて義塾法科大学院が2年連続合格者数1位に

9月12日に2017年の司法試験合格者が法務省より発表され、大学院法務研究科（法科大学院）出身者の最終合格者は144名、最終合格率（合格者／受験者）は45.4%でした。前年に引き続き、法科大学院等別最終合格者数は第1位、合格率は第4位（私立大学では第1位）となりました。

また、法務研究科は4月に、使用言語を英語として原則1年間（パートタイムで1.5年または2年）で学位取得が可能なグローバル法務専攻（LL.M.コース）を専門職大学院として開設しました。今後ますます需要が増すグローバルな分野での活躍を目指す法曹の育成や、国際的な機関のリーガルスタッフの養成を目指します。

慶應義塾公式Instagramアカウントの開設

4月、Instagramに義塾の公式アカウントを開きました。本アカウントでは、国内外の塾生、塾員や受験生などに向けて、画像や映像を中心に大学の情報を英語で発信しています。

アカウント名：@keio_university

公式ハッシュタグ：#keio_univ

URL：https://www.instagram.com/keio_university/

